

事業所名

児童デイサービスわんぼ

支援プログラム（児童発達支援）

作成日

令和7年

3月

28日

法人（事業所）理念	1 みんながそれぞれの歩みで「目的を達成」できるように 2 みんなが「明るく笑顔で過ごせる」ように 3 みんなが「自部らしくいきられる」ように 4 みんなが「喜怒哀楽を感じ洗わせられる」ように 5 みんなが「諦めず人の痛みを理解しながらすごせる」ように 6 みんなが「五感を感じ豊かに過ごせる」ように それぞれ柔軟に総合的に支援します。					
支援方針	1 ソーシャルスキルトレーニング、ライフスキルトレーニング、ビジョントレーニング、言語聴覚トレーニングを通して心と体のバランスを整え生活技術を身につけます。 2 ヨガ、ダンス、折り紙教室活動等を通して体幹を鍛え正しい姿勢、正しい呼吸を身につけ俊敏性やリズム感を養い巧緻性の向上を図ります。 3 屋内・屋外活動を行い個々に楽しめるプログラムにより安心して過ごせる居場所を作ります。 4 一人ひとりに寄り添いそれぞれの強み、弱みを見つけ出し「できる」「好き」を増やし、「できない」「嫌い」を減らすように促します。1回チャレンジ、1切れチャレンジ 5 メリハリを示した療育を行い良いことは沢山ほめて、良くないことは改善できるよう根気よく声掛けをしながら促します。					
営業時間	9時	30分	17時	0分	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容						
本人支援	健康・生活	主にLSTを行うことで毎日の日課やルーチンワークを認識し習慣づける。合わせて身だしなみ、物品管理、時間管理、金銭管理、時間管理を身につけます。身辺自立（食事・睡眠・排泄・着替えなど）の安定的な確率を目指します。 準備や片付け、身につけられるよう支援します。				
	運動・感覚	主にダンス、ヨガ、ボールスクール、武道トレーニング、サーキットトレーニングを行うことで体幹を鍛え、リズム感、俊敏性、柔軟性、礼儀などを少しずつ身につけます。また、運動能力の向上、基礎体力、基礎筋力の向上も図ります。 感覚過敏や感覚鈍麻に合わせた環境調整も行います。				
	認知・行動	主に学習時間行うことで学習プリントや公文式教材を用いて数の概念、字の概念、運筆などを徐々に学びます。周りの人の動きに少しずつ合わせられるよう支援します。歌と絵本の教室では主にリングベル、トライアングル、カステネットなどの打楽器系の楽器を使いその日読んだ絵本にちなんだ楽曲を合奏して音の調和なども経験します。				
	言語コミュニケーション	主に言語聴覚士による言語聴覚訓練を行い発語を促し語彙力を増やし正しい日本語を学ぶことで豊かな表現力を身につけます。またちくっと言葉とふわっと言葉（リフレーミング）を体験しながら暴言（悪い言葉、汚い言葉、人を傷つける言葉）を失くすよう支援します。ゲーム性のある支援ソフトを活用し順番待ち、他者の応援などからコミュニケーション能力の向上を図ります。				
	人間関係社会性	主にSSTを行うことで他者の気持ちを感じたり自分の気持ちを表します（人前で発表）身辺自立を向上させ心健やかに過ごせるように支援します。				
家族支援	子育てに関する困りごと全般に関する相談援助を行います。 子育てや障害特性に関する情報提供や兄弟への相談援助等の支援を行います。	移行支援			今後の進路や移行先の選択など本人やご家族への相談援助や移行に向けての情報提供などの様々な準備支援を行います。 具体的な移行や将来的な移行に向けた支援内容や支援目標を設定し本人へ具体的な支援を行います。	
地域支援・地域連携	町内会や南岸商店街振興組合に加盟し行事への参加及びスタッフとしての協力を行い連携を図っています。 児童が通う保育園等へ情報提供や支援方法、環境調整に関する連携及び支援の統一を図ります。	職員の質の向上			一般社団法人障がい児支援協会に加盟し適時適切な研修を受講しています。 また、顧問社労士が主催する研修会等へも積極的に参加し職員の知識、技術、専門性の向上に努めています。	
主な行事等	主に毎週土曜日は行事の曜日として設定しています。誕生日会、外出行事、お料理教室をなど行っています。年間行事としては暦や季節に応じたイベント行事をも適宜行っています。					